文芸コーナー

菊水短歌会

今少し生きてこの世の風を聞かむ　母音のように風の鳴る夜を　東　左千子

朝冷えの厨に立ちて定番の　朝餉終えれば今日も生きてる　野中　慶子

ティタイムコーヒ紅茶種類ふえ　香りうれしく亡夫にも供ゆる　阪野　章子

安らかに眠る夫に似合う服　ネクタイ選び浄土に送る　池田　恭子

夫と行く今は見ごろの紅葉谷　復旧あとの菊池渓谷　河野　洋子

亡き夫の約束守り伝えたり　皆仲良くと言葉どおりに　坂本やすみ

かなしき原俳句会

踏みしめる土深深と春の山　康子

喪へ急ぐ白き襟足春寒し　弘子

己が身の卒寿たまはる春日和　淑

庭の梅訪ひくる番鳥のあり　誠一

若くして逝きたる母や雛あられ　良一

卒業のリボン大きく結びけり　貞子

茎立や過疎の畑の続きをり　しん子

髪型を春一番の乱しゆく　淑乃

菊水俳句会

やわらかき春の日差しがわが部屋に　中山ミサト

川沿ひを散策のひと春めきて　宮中　康雄

春寒や雲の合間にスーパームーン　永田　紘彦

紅梅の匂ひて咲けり青い空　原　かよこ

大き屋や一人暮らしも春五度目　池田　松子

肥後狂句

人は人　質より量で買うて来た　石原かわせみ

人は人　いらん御世話はやめなっせ　福永すみれ

人は人　静かな余生送り度ァ　池田　茜

百均で　銭のなかてちゃ暇潰し　二瀬　桔梗

百均で　あれこれそれと無駄づかい　井上りんどう

百均で　ケンカの度ンび買い行かす　庄山　道草

惜しまれて　斎場いっぴゃ弔問　瀬上　歌子

惜しまれて　死後にも本がバカ売れし　高木せいや

惜しまれて　良か先生も定年で　後藤　撫子

人権の窓 29

「当事者に学ぶ、当事者からの発信！」

和水町人権教育指導員　緒方　正雄

問 中央公民館 ☎0968・86・2022

昨年、十月二十～二一日（土～日）の二日間、「部落差別をはじめあらゆる差別をなくす熊本県人権教育研究大会」が、水俣・芦北の地で開催されました。一日目の全体会で「当事者に学ぶ　当事者からの発信　そして　のさり」と題して、三人の方からの地元特別報告がありました。

初めに、水芦公害研究サークルの代表者の大野小学校の梅田先生が、「私たちのサークルでこだわってきたものは、当事者からの発信でした」と、述べられました。

続いて、同じサークルの袋小学校の浜口先生が具体的な取り組みを報告されました。

「水俣第二小学校で初めて教壇に立った時、水俣病についてわかったつもりになっていたが、同僚に誘われ、胎児性水俣病患者の上村智子さんのお宅を訪問した時、『智子は宝です』というお父さんの言葉に涙が止まらず、当事者の思いに学ぶことの大切さを確信した。また、六年生が修学旅行先で、『水俣病がうつるから、あっちへ行け』という差別発言を受け、きちんと返せなかった子どもたちにどんな力をつけたらよいのかという課題が明らかになった。

さらに、袋小学校に転勤したのだが、『運動会を見に行きたいが、自分の家族の席に入れない』と言われた家族の中にある差別の現実を前にして、子どもたちに何を伝えるのかという課題も明らかになった。そこで、自分の家族や故郷を誇りに思える取り組みを目指すことになった。

水俣病の語り部として当事者としての思いを発信されている杉本栄子さんや坂本忍さんと出会わせ、お二人の海を愛する気持ちや故郷を誇りに思う生き方を知り、構成詩にして発表していった。この発表を通して、『お姉ちゃん運動会に来てね』と伝えた子、『ぼくのおじいちゃんは水俣病です』と言えるようになった子、そのことを嬉しそうに話してくださったおじいさんがいる。二〇〇〇年の運動会で『牛深ハイヤ節』を踊ろうと子どもたちと練習を始めた。その時、指導していただいた杉本栄子さんは、『海の人、山の人、そして町の人が一つになれるハイヤ節にしたい』という思いがあり、水俣病で切り裂かれた絆を繋ぐための踊りとして『二〇〇一、水俣ハイヤ節』が完成した。

二〇〇四年、葛渡小へ転勤した時、土石流災害で一九人の方が亡くなられた。その哀しみを越えて生きていくために『二〇〇一、水俣ハイヤ節』を学校で踊った。災害で大けがをした子どもも頑張って踊ってくれた。その後、湯出小学校でも踊られている。杉本栄子さんが亡くなられた後も、栄子さんの息子さんである肇さんと共にこの踊りが広がっている」



最後に、肇さんが、「母の思いを受け継いで、今語り部をしている。語り部はいつかは命が尽きるが文化は残せる。だからこそ、この文化に望みを託したい。母は『一〇〇年後まで踊ってほしい』と言い残した。それでは、袋小学校六年生の『二〇〇一、水俣ハイヤ節』をじっくりとご覧ください」と紹介されました。

肇さんの生歌「水俣ハイヤ節」と、子どもたちの魂の込もった踊りに、大きな感動の拍手が会場一杯に広がっていきました。





中央公民館 図書室だより

今月は、昨年9月に開設した「キッズスペース」の紹介をします。中央公民館の正面玄関を入って奥の吹き抜けのある一角に、幼児向けの本と子育て中のお父さん・お母さんに役に立つ本を並べています。小さなお子さま連れでもゆっくりと絵本が読めるように、床面にはフロアマットを敷いています。また、大型絵本や大型紙芝居も自由に見ることができます。皆さん、ぜひお越しください‼

リサイクルプラザつうしん

4月リサイクル体験受講者募集

申込先：クリーンパークファイブ
住　所：玉名郡長洲町大字名石浜４２番地１
☎　0968・78・4433



日	とき	講座名	講師名	募集人員	募集期間	準備するもの
19日（金）	午後1時30分～午後3時	廃油キャンドル &キャンドルホルダー	職員	6人	電話受付 1日(月)午前9時～15日(月)午後3時 希望者多数の場合の抽選日 17日(水)午前10時	①1回使用した天ぷら油 約200cc（カップ約15個分） ※こげ茶色なもの、汚れが混じっているものは不可 ②空の1Lの牛乳パック1本 ③のり ④手拭きタオル

受付方法　電話で受け付けを行い、受講希望者が多い場合は抽選となります。その場合は、電話で連絡しますので必ず受付時、連絡の取れる電話番号をお願いします。お気軽にお申し込みください。